

播州織PR・展示即売会 および

フィールドパビリオン募集開始記念 トークセッションの開催

| | |
|--------|------------------------------|
| 作成年月日 | 令和4年6月23日 |
| 作成部課室名 | 北播磨県民局県民交流室 企画部万博推進室万博推進課 |

播州織は、自然な風合いと豊かな色彩、肌触りの良さが特徴の先染織物として知られ、兵庫県を代表する地場産業の一つです。西脇市・多可町を中心に、加西市、加東市、丹波市の5市町に展開する事業者が分業することで成り立っています。

今年も、県庁で、来庁される県民の方々や職員に対して、播州織のPRを行い、播州織の良さを手にとって実感していただくため、「播州織PR・展示販売会」を開催し、あわせて「フィールドパビリオン」募集開始を記念したトークセッションを行います。

「播州織PR・展示即売会」の開催

■日時 令和4年**6/29**(水)11:00~15:00

■場所 兵庫県庁 1号館1階ロビー

■主催 西脇商工会議所、北播磨県民局

■協賛 (公財)北播磨地場産業開発機構

■内容 播州織のPR・展示販売

〈販売商品例〉

- ・オーダーシャツ、既製シャツ(長袖・半袖)、マスク、ストール、バッグ、扇子等



【播州織の特徴】

糸を先に染め、染め上った糸で柄を織る「先染織物」という手法が特徴。国内先染織物の約60%のシェアを占めており、その独特の製法により、自然な風合い、豊かな色彩、素晴らしい肌触りの生地に仕上がりに、シャツやハンカチなど様々な身近な製品に加工されている。



【播州織の歴史・現状】

200年以上前の江戸時代中期に京都西陣の織物技術をもとに、農家の副業として西脇市を中心に北播磨地域で生産され、明治時代後期に「播州織」と称される。

大正期の鉄道開通により全国に輸送されるが、第一次世界大戦後は東南アジア向けの輸出が中心になる。第二次世界大戦後にアメリカ市場の開拓により最盛期を迎え、女性労働者を全国から募集した。

近年は、低調な国内需要と安価な海外製品の流入により、生産量は減少傾向にあるが、染から織、仕上げまで産地で一貫した工程を行える強みを生かし、国内外向けの高品質製品として販路拡大に努力している。

特別企画 トークセッション も併せて開催！

地域内で染から織、仕上げまで分業し、産地で一貫した工程を行うなど、地域の特徴を活かして発展してきた「播州織」。オープンファクトリーなどで現場そのものを体験できる取組の検討が進むこの地域は、「ひようごフィールドパビリオン」の有力候補。当日は、展示即売会に先立ち、播州織の若手デザイナーなどと知事によるトークセッションも開催します。

■日時 令和4年**6/29**(水)10:30~11:00
■場所 兵庫県庁1号館1階ロビー(展示即売会と同会場)



問合せ先:
【播州織PR・展示即売会】
北播磨県民局県民交流室県民・商工観光課
TEL:0795-42-9081

【トークセッション】
企画部万博推進課
TEL:078-362-9257

播州織PR・展示販売会

播州織は、自然な風合いと豊かな色彩・肌触りのよさが特徴の先染織物で、兵庫県を代表する地場産業のひとつです。

播州織のよさをぜひ手にとってお試しください！

※写真はイメージです。

令和4年6月29日(水)

11:00 ▶ 15:00

県庁1号館1階ロビー

ワーケーション知事室(R3.12)で知事着用の播州織ジャケット(写真左)も展示

主催：西協商工会議所・兵庫県北播磨県民局

協賛：(公財)北播磨地場産業開発機構

問い合わせ先：兵庫県北播磨県民局県民交流室県民・商工観光課 TEL 0795-42-9081

主な販売商品

オーダーシャツ
フルオーダー 11,000円
パターンオーダー 7,000円



オーダーシャツは、男性用、女性用
どちらのオーダーも可能です

このお値段で、
オーダーシャツが作れます♪
とってもおすすめ！

コットンストール
阿江ハンカチーフ、青い鳥、sawa-ri、織馬鹿、
藤井sk工房
デザインの違いを、ぜひ、お楽しみください！



小物
マスク、扇子、ハンカチ、
カードケース、スタイ等



いろんな
トートバックを
準備しています



※写真はイメージです。



ご来場いただく際
は、感染防止対策へ
のご協力をお願いします。